

科目	果 樹
----	-----

担当者名 福見 優心 山田 陸也

教 科	農業	単位数	2	学科・学年	生産科学科 3年
使用教科書	果樹 (実教出版)			副教材等	なし
授業の概要	2年次に学習した、ブドウ・カキの栽培基礎を基に、より効率的な果樹生産について学習します。			学習の目標	果樹栽培について、体験的、探求的な学習を通して、果樹の特性や生理を知り、生産性の向上を図る能力や態度を養います。実習に積極的に取り組み、栽培知識をより深く身に付けます。
学 習 内 容				評価の観点・評価方法等 (※学期ごとに下記の項目で評価します。)	
1 学 期	1 ブドウ栽培 (1) 栽培上の特性と品種 (2) 生育のすがたと栽培管理 (3) 実習 ①整枝 ②摘粒 ③整房 ④袋掛け (4) 収穫・選別・出荷・貯蔵と加工 (5) 植え付けと更新			関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	【趣旨】 授業に関心を持ち、意欲的に取り組むことができているのかを確認します。 【評価方法】 服装・出席・提出物・授業態度などから評価します。 【割合】 30%
	(6) 実習 ⑤収穫 (7) 栽培の評価と経営計画			思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	【趣旨】 自ら考え判断し、それを自分の言葉で表現できるのかを確認します。 【評価方法】 発問に対する解答や作業学習によって評価します。 【割合】 20%
2 学 期	2 カキ栽培 (1) 生育上の特性と品種 (2) 生育の菅田と栽培管理 (3) 収穫・選別・出荷・貯蔵と加工 (4) 植え付けと更新 (5) 栽培の評価と経営計画 (6) 実習 ①収穫 ②脱渋 ③調整			技	【趣旨】 実習等を通して技術を身に付けることができたのかを確認します。 【評価方法】 実習や課題によって評価します。 【割合】 20%
	3 その他の果樹 ・イチジク ・クリ			能	
3 学 期	4 果樹の栽培管理 (1) 結果習性と整枝・せん定 (2) 施設栽培と特殊栽培			知 識 ・ 理 解	【趣旨】 確実に知識を身に付けることができたのかを確認します。 【評価方法】 定期考査で評価します。 【割合】 30%
				そ の 他	学年末の評価は、1、2、3学期の評価を総合して行います。
課題提出物等	① 授業の中で配布するプリントを提出します。 ② 実習内容に沿ったレポートを作成し、提出します。 ③ 長期休業中は、授業内容に沿った課題についてレポートにしてまとめて提出します。 ④ 実習に対する自己評価を行い、ノートにまとめて提出します。				
担当者より	① 果樹に限らず、農業科目は動植物を扱う科目です。適期に適切な管理をすることによりすばらしい結果を返してくれます。積極的に授業に取り組みましょう。 ② 2年次に学習した内容を活用して、より深く果樹について学んでください。そして、高品質の果樹栽培するための方法や、効率的な栽培方法を探求する力を養ってください。				